

令和7年度指定管理業務に関する事業報告書（特養）

施設名 京都市小川特別養護老人ホーム

1 施設の管理運営

- (1) 事業実施期間：2025年4月1日～2026年3月31日
(2) 開所日及び開所時間帯：重度の要介護者が居住する住まいとして年中無休の運営を行っている。
(3) 利用定員 90名

2 事業実施内容

(1) 指定管理業務（本来業務：特別養護老人ホーム）
認知症になったり、疾病等により身体が不自由になったりしても、そうなる前と変わらず、家族や地域とのつながりを保ちながら、地域の一員として誇りをもって自立した生活を送れるよう、指定管理調書に基づいた支援に取り組んでいる。
地域貢献の取組として、近隣小学校の児童に対する介護体験授業の実施、また、上京区民まちづくり活動助成事業である「置きベンプロジェクト」に参画し、施設前にベンチを設置、さらに、学区住民福祉協議会等との連携により毎週水曜日に移動スーパーを、毎第1金曜日にパンの移動販売を実施し、地域住民と施設利用者との交流機会確保に努めている。

(2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。）
企画提案業務

①地域介護予防推進センター
高齢者の皆様が、介護を必要とせずいつまでも元気に暮らせるよう、地域における介護予防の拠点として、地域の身近な会場で専門のスタッフの指導による介護予防プログラムを提供するほか、介護予防に関する普及啓発や、地域での自主的な介護予防に関する活動の支援を行っている。

②訪問型サービス（訪問介護、総合事業）、障害福祉サービス（居宅介護、重度訪問介護）
要支援または要介護状態等の方のご自宅に訪問介護員が訪問して、入浴、排せつ、食事等の「身体介護」や買物、洗濯、掃除等の「生活援助」を行っている。

自主事業の実施状況は、以下の通り。

○シェアサイクルの設置（地域貢献）

・令和3年10月に「京都市自転車総合計画2025」が策定され、国におけるシェアサイクルの取組も踏まえて、公共交通機関を補完し、市民等の移動の利便性の向上を図る手段としてシェアサイクルのポートを設置している。

3 サービス提供状況

管理者：1名、医師：4名、介護支援専門員：1名、看護師：7名、生活相談員：3名、機能訓練指導員：1名、
管理栄養士：2名、ケアワーカー：44名 事務員：3名
いずれも短期入所生活介護の職員数も含む。

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

○給食調理業務：株式会社LEOCへ委託（入札により決定）。

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業に委託する場合は、以下の考え方に従って業者選定を行っている。

委託への考え方

- (1) 業務内容が専門的な知識を必要とし、かつ施設内の職員では対応が困難な業務の場合。
(2) 法人が専門的に行う業務ではないため、専門に行う業者のほうがより効率的に、かつ質の高いものを提供できると判断できる場合。
(3) 業務内容は簡易であるが、行う人材を集める事が容易ではない場合、その業務を行える人材を集める事に特化した業者がある場合。また備品購入等の発注については、市内の業者を優先して活用していく。

5 施設の利用状況(本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1)延べ利用者数

①令和7年度実績値	30,684	人
②令和8年度目標値	31,700	人

(2)稼働率

①令和7年度実績値	93.4	%
②令和8年度目標値	96.5	%

(3) 収支実績

ア 本来業務（特別養護老人ホーム） 令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

介護保険収入	353,648,502	人件費	298,859,463
利用料収入	58,067,658	事業費	80,863,241
委託料収入	53,350	委託費	39,625,459
補助金収入	5,241,470	小額修繕費	2,205,608
寄付金収入	101,000	その他	25,361,596
雑収入	268,496	支出計	446,915,367
その他	1,037,944		
収入計	418,418,420		

イ 企画提案業務1（上京区地域介護予防推進センター） 令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

介護保険収入	0	人件費	15,202,048
利用料収入	0	事業費	0
委託料収入	31,660,000	委託費	3,179,770
補助金収入	0	その他	2,443,875
雑収入	0	支出計	20,825,693
その他	128,425		
収入計	31,788,425		

ウ 企画提案業務2（訪問型サービス・障害福祉サービス） 令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

介護保険収入	144,449,934	人件費	169,040,459
利用料収入	18,400,439	事業費	0
委託料収入	44,930	委託費	418,284
補助金収入	1,547,717	その他	6,464,045
雑収入	252,081	支出計	175,922,788
その他	355,552		
障害福祉サービス等収入	48,666,007		
収入計	213,716,660		

オ 令和7年度自主事業（シェアサイクルの設置）に関する収支状況（単位：円）

収入	0
支出	70,698
収支状況	(70,698)

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・令和7年12月実施
・配布枚数 90枚 返答枚数 50枚 回収率 55.5%

(2) 利用者満足度把握の結果

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	わからない
・衛生面、住環境	23%	59%	8%	0%	0%	0%
・ご家族への連絡	32%	63%	5%	0%	0%	0%
・服装、言葉使い	43%	50%	7%	0%	0%	0%

(3) 意見等への主な対応状況

・いただいたご意見のうち、要改善事項は施設内会議にて対策の検討、実施を行っている。
・アンケート結果報については施設内に掲示するとともに、ご利用者（ご家族）に送付している。

7 評価（指定管理者自己評価）

・施設の利用状況について、待機されている方に1日も早く入所していただけるよう、関係機関とも廉会を取りながら迅速に入所調整を実施、年度を通じて93.4%の利用率となった。
・収支状況について、物価高騰（特に光熱費、食材費、委託人件費）により特に事業費が前年度から大幅な増加となったこと等により、できる限りの経費節減、稼働率向上による収入確保に努めたが、営業利益としてはマイナスとなった。
・ご入所者には学区のふれあい祭りや運動会、防災訓練等へ積極的に参加をしていただいたり、また、隣接のみつば幼児園の園児を施設に招いて、歌や踊りの発表をしてもらうなど、ご入所者と地域との交流にも努めた。
・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を併設しており地域の高齢や福祉に関する課題について取り組みをしやすい施設である。ショートステイを緊急に利用していただける環境も整えており（短期入所生活介護緊急利用支援事業委託施設）、地域の高齢者福祉の拠点として活動できるように引き続き取り組んでいきたい。
・障害者差別解消法に基づく不当な差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についても差別的な取扱いにならないように意思決定支援などの情報も得ながら取り組んだ。

令和7年度指定管理業務に関する事業報告書（短期）

施設名 京都市小川特別養護老人ホーム
(短期入所生活介護)

1 施設の管理運営

- (1) 事業実施期間：2025年4月1日～2026年3月31日
(2) 開所日及び開所時間帯：年中無休の運営を行っている。
(3) 利用定員 10名

2 事業実施内容

(1) 指定管理業務（本来業務：老人短期入所施設）
認知症になったり、疾病等により身体が不自由になったりしても、そうなる前と変わらず、家族や地域とのつながりを保ちながら、地域の一員として誇りをもって自立した生活を送れるよう、指定管理調書に基づいた支援に取り組んでいる。
2019年度から、「緊急ショートステイ事業」及び「身元不明高齢者緊急一時保護事業」に参画し、行き場のない高齢者の受け皿としての役割を担っている。
地域貢献の取組として、近隣小学校の児童に対する介護体験授業の実施、また、上京区民まちづくり活動助成事業である「置きベンプロジェクト」に参画し、施設前にベンチを設置、さらに、学区住民福祉協議会等との連携により毎週水曜日に移動スーパーを、毎第1金曜日にパンの移動販売を実施し、地域住民と施設利用者との交流機会確保に努めている。

(2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）

自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

管理者：1名、医師：4名、介護支援専門員：1名、看護師：7名、生活相談員：3名、機能訓練指導員：1名、
管理栄養士：2名、ケアワーカー：44名 事務員：3名
いずれも特別養護老人ホームの職員数も含む。

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）
・給食調理業務：株式会社LEOCへ委託（入札により決定）。

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業に委託する場合は、以下の考え方に従って業者選定を行っている。
委託への考え方
(1) 業務内容が専門的な知識を必要とし、かつ施設内の職員では対応が困難な業務の場合。
(2) 法人が専門的に行う業務ではないため、専門に行う業者のほうがより効率的に、かつ質の高いものを提供できると判断できる場合。
(3) 業務内容は簡易であるが、行う人材を集める事が容易ではない場合、その業務を行える人材を集める事に特化した業者がある場合。また備品購入等の発注については、市内の業者を優先して活用していく。

5 施設の利用状況(本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1)延べ利用者数

①令和7年度実績値	4,152	人
②令和8年度目標値	4,288	人

(3) 収支実績

ア 本来業務（老%短期入所施設）

介護保険収入	39,449,538
利用料収入	13,050,839
委託料収入	0
補助金収入	401,964
寄付金収入	0
雑収入	8,000
その他	3,850
収入計	52,914,191

令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

%件費	16,816,792
事業費	9,946,545
委託費	6,896,292
小額修繕費	132,907
その他	2,108,378
支出計	35,900,914

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・ 令和7年12月実施
・ 配布枚数 54枚 返答枚数 30枚 回収率 55.5%

(2) 利用者満足度把握の結果

	満足	だいたい満足	あまり満足でない	満足でない	わからない
・ 生活空間	52%	31%	0%	0%	17%
・ 職員の接遇	79%	17%	0%	0%	4%
・ 職員の知識、技術	59%	36%	0%	0%	5%
・ 契約書等の説明	69%	31%	0%	0%	0%
・ ご利用中のご様子	60%	36%	4%	0%	0%
・ ご家族との連携	73%	27%	0%	0%	0%

(3) 意見等への主な対応状況

・ いただいたご意見のうち、要改善事項は施設内会議にて対策の検討、実施を行っている。
・ アンケート結果報については施設内に掲示するとともに、ご利用者（ご家族）に送付している。

7 評価（指定管理者自己評価）

・ 施設の利用状況について、各居宅介護支援事業所等との連携を深め、年度を通じて99.9%の利用率となった。
・ 収支状況について、物価高騰（特に光熱費、食材費、委託人件費）により特に事業費が前年度から大幅な増加となり、特別養護老人ホームとの合算では営業利益を残すことができなかった。
・ ご利用者には学区のふれあい祭りや運動会、防災訓練等へ積極的に参加をしていただいたり、隣接のみつば幼児園の園児を施設に招いて、歌や踊りの発表をしてもらうなど、ご利用者と地域との交流に努めた。
・ 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を併設しており地域の高齢や福祉に関する課題について取り組みをしやすい施設である。ショートステイを緊急的に利用していただける環境を整えており（短期入所生活介護緊急利用支援事業委託施設）、地域の高齢者福祉の拠点として活動できるように引き続き取り組んでいきたい。
・ 障害者差別解消法に基づく不当な差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についても差別的な取扱いにならないように意思決定支援などの情報も得ながら取り組んだ。

令和7年度指定管理業務に関する事業報告書
(地域包括支援センター併設の居宅介護支援又は、老人介護支援センター)

施設名 小川ケアマネステーション

1 施設の管理運営

指定管理業務（京都市老人介護支援センター条例に規定する地域包括支援センターに併設の居宅介護支援又は老人介護支援センター）
（1）事業実施期間：2025年4月1日～2026年3月31日
（2）営業日及び営業時間：年末年始（12/29～1/3）を除く毎日、平日8:30～19:00 土日祝8:30～17:30
（3）事業実施地域：京都市上京区全域

2 事業実施内容

指定管理業務（京都市老人介護支援センター条例に規定する地域包括支援センターに併設の居宅介護支援又は老人介護支援センター）
上京区及び近隣地域にお住いの全ての人が、安心して在宅生活が継続できる様相談を受け、地域でのインフォーマルサービスや介護保険サービスに繋げる事で、その方らしく自立した生活を送れるよう、また質の高い生活が送れるよう支援しています。
ケアマネジャー全員での会議を毎週火曜日に開催し、ご利用者の情報共有や研修報告、課題検討などを行い質の高いサービスが提供できるよう取組んでいる。地域に積極的に関わる事を目標とし、みつば幼稚園の園児を対象に車いす体験を実施したり、社会福祉士や理学療法士の実習研修等幅広く受入れを行っています。

3 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 収支実績

本来業務		令和7年度収入状況及び支出の状況		(単位：円)	
介護保険収入	53,754,046	人件費	43,728,986		
利用料収入	0	事業費	0		
委託料収入	445,610	委託費	235,284		
補助金収入	42,000	小額修繕費	161,527		
寄付金収入	0	その他	2,789,618		
雑収入	0	支出計	46,915,415		
その他	0				
収入計	54,241,656				